

# 第3回 千駄木バイオリジクス研究会

謹啓 皆様方におかれましてはますますご清祥の事とお喜び申し上げます。

昨今、生物学的製剤の登場により、対象疾患の治療は大きく進歩致しました。一方で、重篤な副作用や、対象患者の見極め等、新たな問題も明らかになってきており、これらに対処する為には、職種を超えた連携が必要であると考えます。

そこで下記のように第3回千駄木バイオリジクス研究会を開催することとなりました。

お忙しい所誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上ご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

謹白

日 時 : 2014年11月11日(火) 19:00 ~ 21:00

場 所 : 橘桜会館 2F 橘桜ホール

対 象 : 医師、研修医、化学療法室スタッフ、看護師、薬剤師、学生 など

## <プログラム>

19:00 ~ 製品紹介

ヒト型抗ヒトTNF  $\alpha$ モノクローナル抗体製剤「ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.8ml」

19:10 ~ 開会挨拶 日本医科大学呼吸器内科 吾妻 安良太先生

19:20 ~ 一般演題 (発表10分 質疑5分)

座長 : 日本医科大学整形外科・リウマチ外科 中村 洋先生

①当科におけるadalimumabの治療成績

日本医科大学整形外科・リウマチ外科 佐藤 章子先生

②潰瘍性大腸炎大腸全摘後に生じた難治性回腸囊炎にadalimumabが奏功している1例

日本医科大学消化器内科 江原 彰仁先生

19:50 ~ 特別講演 座長 : 日本医科大学消化器内科 藤森 俊二先生

「 ベーチェット病の治療戦略 up-to-date 」

日本医科大学リウマチ・膠原病内科 桑名 正隆先生

20:50 ~ 閉会挨拶 日本医科大学小児科 伊藤 保彦先生

※当日は軽食をご用意しております。

共催 千駄木バイオリジクス研究会  
エーザイ株式会社・アツヴィ合同会社